

シキハイテックは お客様のネットワークシステム構築を支援していきます

<nessum通信モジュール> ～ IEEE1901-2010準拠 「nessum™」～

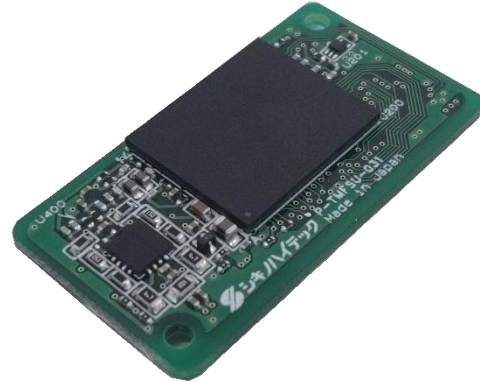


【電力線通信】 シキハイテックの nessum通信モジュールとは？

・電力線など既設配線を利用して、高速データ通信が可能になります。
既存の配線を利用することで、新たに通信用ケーブルを敷設することなく
有線ネットワークの構築を可能にします。

モジュールサイズ
41.0mm * 21.5mm

・マルチホップ機能を搭載しており、複数のnessum通信モジュールを
中継して通信距離を延ばすことができるため、長距離通信が必要な
工場・ビルや建設現場など、幅広いシーンでの導入が可能です。



・本製品を使った通信は、データの暗号機能に加えてモジュール間の
伝送路状態を調べる通信路推定機能も搭載していることから高い
セキュリティ性を保持しています。

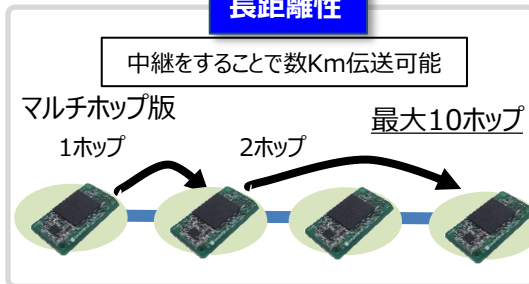
P-TMFSU-031

・モジュール形状は小型で、複数の線材形状にも対応するため、既設
配線を利用している高速通信機器へも、容易に組み込みが可能となります。

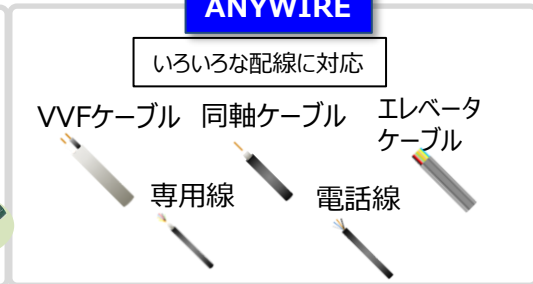
【4つの特徴】

- 1)長距離性
- 2)ANYWIRE (ツイストペア, 電話線, 同軸など)
- 3)高速性
- 4)セキュリティ性

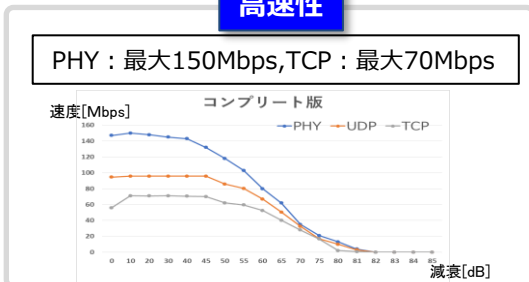
長距離性



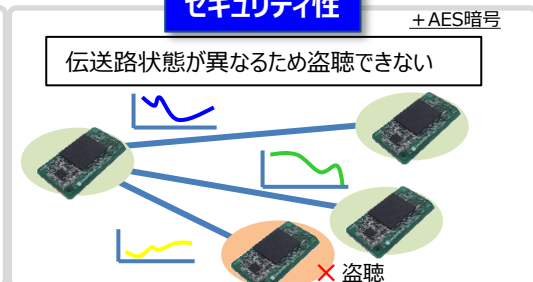
ANYWIRE



高速性



セキュリティ性



“nessum”およびそのロゴは、パナソニックホールディングス株式会社の日本、その他の国における商標です。

機器組み込み用nessum通信モジュールでIoT時代に新たなネットワークを構築

【nessum通信モジュールを利用するメリット】

有線接続
(無線との併用)

- ・無線では電波が届かないところがある
- ・無線では繋がっていたところでも将来、電波が枯渇し通信できなくなる可能性

既設配線利用

- ・Ethernetの新設・増設工事は、工事費がかかる
- ・Ethernetの分岐はHUB必要でメンテナンスが必要
- ・施設にはさまざまな敷設線が配線済み
- ・据置機器には必ず電力線がある

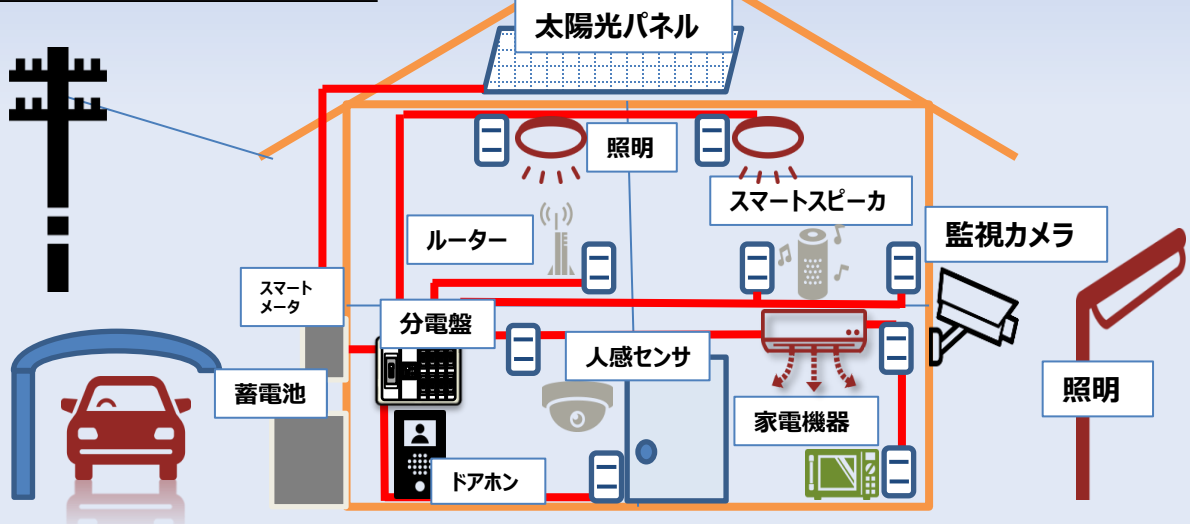
省線化

- ・高速通信のため複数の通信線を一つに纏められる



【nessum通信モジュールの活用例】

家中に張りめぐされた電力線を利用してネットワーク構築



※海外使用事例含む



お問合せ・ご相談・ご用命は、下記にてお待ちしております。

電子システム事業本部 営業部

本社(魚津)

電話(0765)23-6176

大阪デザインセンター(ODC) 電話(06)6150-7733

担当者: 須藤(魚津) メールアドレス: sudo.kohei@shikino.co.jp

田中(ODC) メールアドレス: tanaka.yoshiyuki@shikino.co.jp

